



九州産業大学付属 九州高等学校 新聞

第108号
平成27年7月1日

卓然自立

TOPICS

- ・校長挨拶……………1
- ・学年主任挨拶・新任の先生紹介……………2
- ・第一学期の学校行事……………3
- ・甲子園・“Can-Do プロジェクト”・平成26年度アンケート……………4
- ・KYUSHU CLUB NEWS……………5
- ・文化祭・今後の予定……………6

発行 九州産業大学付属九州高等学校

福岡市東区善根駅東2丁目22番1号
TEL (092) 681-0461 代
FAX (092) 671-4240
URL <http://www.kyushu-h.jp/>



校長

武田 壽一

今学期を振り返って

第87回選抜高校野球大会出場に際して、多大なるご声援とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。野球部は続く九州大会、NHK旗選抜大会でも準優勝を遂げ、チームのいっそうの成長と充実ぶりを示しました。今後の活躍を大いに期待すると共に、このことが部活動全体にとって、さらなる躍進の起爆剤となることを願っています。

今年度の学内改革として、従来掲げてきた「文武両道」という本校の特色を強化するため、創設三十年以上を経た特進クラスに加え、「スーパー特進クラス」を新設。それと同時に、部活動をさらに活性化するため、「全クラス部活動完全対応」へと教育体制を刷新致しました。

この改革により、全校生徒が、放課後を自らの選択により最大限に有効活用し、学業・スポーツのみならず、芸術・文化活動に邁進することが可能に。やがてその成果として「九高ブランド」の価値を高め、より魅力的な学校作りにつながるものと確信しています。今後とも皆様には、様々な分野で頑張る九高生に、熱いエールをお送り頂きますようお願い申し上げます。

さて、去る四月八日、六百八十三名の新生を迎え、入学式が行われました。全校生徒千六百八十一名男子八百八十八名、女子七百九十四名による、平成二十七年のスタートです。学内には活気が溢れ、より良き教育活動の推進に向かい、背中を

押されるような勢いを感じました。入学式直後、新生は阿蘇で宿泊研修を行い、規律と団結の大切さを学びました。帰校後行われた在校生との対面式では、校歌斉唱が体育館に凜と響き渡り、新しい「九高生の誕生」が強く印象づけられました。

恒例となった、ともに九州産業大学の付属校である九州産業高校との野球交流戦「第三回中村治四郎杯」では、新入生が在校生に合流し、「オール九高生」によって、「母校」チームの力強い応援を展開。また、兄弟校同士、温かく大きなエールを交換し、愛校心と友情と絆を深めました。建学の精神「卓然自立」をスタンスで熱く体現する生徒の姿を目のあたりにし、教育の可能性に心踊り、鼓舞されたのは私だけではないでしょう。

そして六月は文化祭です。本年度のテーマは「継承 We are a new challenger」。長い歳月に培われた学校文化には、先輩たちのDNAが受け継がれています。様々なイベントや展示会場に、脈々と「継承」されたものが見られる一方、新たな息吹を感じさせる「挑戦者」としての気概が満ち、生徒一人ひとりが、伝統と進取の気象が織り成す上昇気流に乗って文化的な新境地を目指す姿に、胸が熱くなる感動を覚えました。

創立から半世紀の歳月を重ね、今、百周年に向って翼を広げ、飛翔し続ける九州高校です。伸び盛りの生徒の成長・発展を支えながら、教職員一同、日々の教育活動に一致団結して邁進する所存です。

歓迎遠足は、「三日月山登山」の予定だったが、山頂付近の足元が悪いため、目的が「長谷ダム公園」に変更された。そこで、先生からこんな声が上がった。「やっぱり生徒の安全が第一だからね」「そりゃそうだ。いくら楽しい登山だって、生徒が転んでケガしたら、大変だからなあ」◇遠足の変更を知らされて「やったあ」と喜ぶ生徒がいる一方、一部から不満も聞かれた。「先生。これくらいの距離を歩くだけなら『遠足』って呼べないじゃないですか」「まあそうだけれど、山中はぬかるんでいるからね」「先生が、山登りしたくないからでしょ」「違うよ。念入りの調査による判断だよ」「調査前に、若い先生が山に水を撒きに行つたんじゃないですか」「そんなことするわけないだろ」「うーん。怪しいなあ……」。先生と生徒の信頼関係が少し揺らいだ。◇今度は別の方向から、生徒のつこみが入った。「歓迎遠足っていうけど、行動は学年単位でしょ。ど」が「歓迎」なんですか」「まあ、同じ学年の仲間として、互いを『歓迎』して親睦を深める遠足、ということかな」「それだったら、時間が短すぎませんか？」「でもね、GW前の土曜日だから、早く帰れる方がいいんじゃないの？」「いいえ。どうせその後部活なので、練習が長くなるだけですから」「ああ、そうか。道理で『完全実施』にこだわると思っただ。各人の思惑が交差した「短縮版歓迎遠足」だった。

はなの散歩道

学年主任挨拶



1年
学年主任
佐伯 慎司

「主体変容」の高校生活を

九州高校に入学して、早くも2ヶ月が過ぎようとしています。が、どのような高校生活を送っているでしょうか。高校は、求めればいくらでも活躍できる場面があります。しかし、自分で待つていてもなかなかその場面に会えないことはありません。自らが変化し、主体的に取り組むこと（主体変容）で、充実した素晴らしい九州高校の生活を満喫できるのです。そして、その頑張りは、必ず正しく評価されることでしょう。1年生諸君が、学習面・部活動・学校行事など様々な場面で活躍してくれることを楽しみにしています。さあ、素敵な高校生活の始まりです。人生の通過点であるこの素晴らしい高校生活を共に満喫していきましょう。



2年
学年主任
迫田 孝治

「不撓不屈（ぶつぷく）」の精神で

昨年の4月7日に入学して一年が過ぎました。勉強・部活動にと日々精進してくれております。2年生諸君、「不撓不屈」の精神

を持つて、平成27年度を過ごしていきましょう。「不撓不屈」とは「強い意志を持つて、どんな苦労や困難にもくじけないさま」などの意味があります。昨年、「志あるところ道あり」という言葉を君たちに話しました。自分が達成したい現実的な目標をしっかりと定め、「不撓不屈」の精神を持つてそれを実現していきましょう。課題を決して先送りにはせず、「今」を大切にして様々なことにチャレンジしていきましょう。我々、2学年年会の教員も「不撓不屈」の気概を持つて君達と共に頑張っていきます。



3年
学年主任
井上 雅博

「高校生活集大成の年」

入学して2年が過ぎ、高校生活最後の年になりました。この2年間に色々な思いで高校生活を送ってきたと思います。これからの一年は、自分の希望する進路を決定することです。各個人で抱えている夢を最後まで諦めず試験に備えて一所懸命に勉強することが大切です。自分自身に納得いく結果を出すために、やるべきことを一歩ずつ確実に積み重ねていくことを欲しいと思います。夏休みには基礎的な学力を身に付けることはもちろんのこと、さらにどれだけ確実に応用力を身に付けられるかが成功への大きなポイントとなります。3学年会挙げて生徒諸君を応援します。保護者の皆様もお子様の希望する進路実現に向けて多大なるご声援とご協力をお願いします。

新任の先生紹介



高稲 早梨
(国語科)

1、3年生の授業を担当しています。9高生のさわやかな素直な姿をいつもまぶしく感じています。私も負けずに楽しくわかりやすい授業をすることを心がけていきたいと思っていますので、どうかよろしくお願いします！



中間 葉月
(国語科)

みなさん、こんにちは。国語の授業を担当しています。みなさんが、様々なことに挑戦し、充実した高校生活を送ることができるように、精一杯サポートしていきたいです。よろしくお願いします。



三輪 知寛
(数学科)

今年の3月に福岡大学を卒業し、教師としての人生をスタートしました。私の座右の銘は「命燃やして」です。長いようであつと言う間の高校生活、いつかは終わりの来る人生、その一瞬一瞬を大切にみなさんも「命燃やして」日々の生活を素晴らしいものにしていきましょう。



河野亜由美
(数学科)

1年生の数学を担当しています。皆さんが将来、「高校生活の3年間」は充実していたな。」と思えるよう、今やるべきことを全力で取り組み、大きく成長する高校生活を送ってください。私も皆さんと共に、大きく成長していきたいと思っています。よろしくお願いします。



岩本 裕州
(英語科)

高校の3年間は、君たちがどんな大人になっていくのかを決める、とても大切な時間です。勉強や部活動や学校行事に全力で取り組んで充実した時間を過ごし、その中で、周りの人の気持ちを鋭く察知し、自分のどういう行動が周りの人の役に立つかを考えて行動する力を身につけてほしいと思います。



猿渡 雅子
(英語科)

高校生活は長いようで短いものです。一つひとつの出会いを大切に、勉強や部活動など何事にも全力で取り組み、悔いの残らないように過ごしてほしいと思います。皆さんのことをしっかりとサポートしていきます。よろしくお願いします。



アシビ 春奈
(英語科)

香椎が私の地元です。傍らの長谷ダムや三日月山が大好きな遊び場でした。英語の楽しさ世界の広さが伝わる授業を目指します。知らないことや苦手な事に向き合う勇気を皆さんは持つていきます。英語は失敗した分上手くなります。あとは気持ちです。言葉ですから。



別府 瑞穂
(英語科)

2、3年生の授業を担当しています。3年間の高校生活はあつという間に過ぎていくものです。一つひとつの行事や毎日の生活を大切に過ごしてほしいと思います。みなさんの高校生活が充実した日々になるよう全力を尽くしたいと思います。よろしくお願いします。



安藤 貴廣
(社会科)

1、2年生の世界史、日本史を担当しています。歴史の授業を通して、日々の生活の中でも活かすことができる知識や考え方をたくさん学んでもらいたいと思っています。授業に部活動、学校行事など、共に全力を尽くして頑張っていきたいと思います。



井本 明花
(社会科)

2、3年の授業を担当しています。突然ですが、毎日勉強しています。机につくだけでなく、日々の経験は全て勉強です。高校生活でしかできない勉強をたくさんして欲しいと思います。私もみなさんと今しかできない勉強をしたいと思っています。よろしくお願いします。



石井 優実
(理科)

1、2年生の生物の授業を担当しています。あつという間に過ぎていく高校生活の中で、一瞬一瞬を大切に、日々成長していきましょう。みなさんが目標を達成できるように全力でサポートしていきます。よろしくお願いします。



渡邊安理沙
(理科)

全学年の生物を担当しています。生物は覚える事が多くて苦手、という人も多いですが、生命現象のからくりにつながりがある事に気づくと、自ずと生物が楽しくなつていきます。一日一日を大切に、一緒に成長していきましょう。よろしくお願いします。

第一学期の 学校行事

●保護者会



4月18日(土)に、2・3年生の保護者会が行われました。クラスでの懇談会や説明会などが約一時間ほど行われ、その後Q&Aにて「マネープラン」が実施されました。多くのみなさまに関心を持っていただきありがとうございました。

●部活動紹介



4月20日、1年生を対象に部活動紹介が行われました。各部活動は、新入生の獲得に向けて、パフォーマンスや映像を使った説明など趣向を凝らしていました。上級

●宿泊研修

新1年生を対象に4月14日から16日まで阿蘇にて集団宿泊研修が実施されました。入学式から研修までの日数が短かったせいいか、生徒たちは出発日の朝緊張の面持ちで集合していました。しかし、体育館に着き、団体訓練、校歌指導、一つひとつの活動を通して生徒達の中に九州高校生としての自覚と仲間との絆が芽生え始めました。今回の宿泊研修では「聞く姿勢・大きな挨拶・機敏な行動・点呼報告」という4項目が学年目的として掲げられていましたが、確実に実践して成長していく姿が見られました。最終日、帰路に着く頃には一回り逞しくなり、対面式で研修の成果を発揮してくれた1年生の姿から、九州高校の新たな息吹を感じました。



生の頑張りに、1年生は終始興味津々の様子でした。最後は、チャンスパターンメドレーを先輩方と一緒に盛り上げることで、Q&Aは熱気に包まれていました。



●交流戦

第3回九州産業大学付属高等学校野球交流戦が春日公園野球場にて開催されました。交流戦も3回目となり、年々と生徒が一致団結し盛り上がりを増してきています。本年度は、九州5・10九産で残念ながら敗北してしまいました。試合を通じて両校の親睦はさらに深まりました。今後交流戦を通じて両校共にさまざまな分野で応援し合える、そんな交流戦になるようにしていきたいです。



●歓迎遠足

5月2日、歓迎遠足が実施されました。3年生は香椎宮へ合格祈願に、1・2年生は長谷ダム公園へ行きました。雨上がりの清々しい晴天に恵まれ、新芽が芽吹く香りが風に乗る気持ちの良い一日となりました。3年生は、進路実現に向けて決意を新たにすることができたのではないのでしょうか。



●芸術鑑賞会

5月28日(木)2年生が大濠能楽堂に能楽鑑賞に出かけました。能を鑑賞する前に、説明や生徒によるお囃子の体験がありました。無形文化財である能にふれて、改めて日本文化のすばらしさを実感した時間でした。



●進路講演会

リクルートマーケティングパートナーズの講師の方から、「自分に合った進路の選び方」という題で講演が行われました。

3年生にとつての4月は、受験生として頑張っていくための具体的な目標を定めていく大切な時期です。生徒一人ひとりにとって進路意識を高めていく有意義な時間となりました。

●保健の日

5月1日(金)、全学年を通して保健の日と設定し、身体測定(身長、体重、座高、視力検査)および各学年での講義が行われました。身体測定に加え、1年生は聴力検査、胸部X線撮影、「タバコの害」についての講義、2年生は「救急救命講習会」、3年生は聴力検査、「薬物乱用防止」の講義が行われました。生徒一人ひとりが、タバコや薬物、救急救命に対して正しい知識を身につけることができたのではないかと思います。また、3年生は「がんからの贈り物」の講義も行われました。命の大切さについても、深く考える機会になったのではないかと思います。それぞれの講義の内容について学んだことを今後生かしながら、学校生活に結び付けていきたいと思っています。



選抜野球大会惜敗！ 「夏こそ勝利を」

16年ぶり2回目の「春の甲子園」出場となった野球部は、3月24日、選抜高校野球大会4日目第3試合、滋賀県代表近江高校と対戦しました。

三塁側アルプスには総勢6百名がつめかけ、応援団部と吹奏楽部にリードされ熱い応援を展開。さらに九産高吹奏楽部の友情応援が、華やかさと力強さを添えてくれました。

試合は一回裏の守り、3つの四球で1死満塁のピンチ。内野ゴロの間に三塁走者に生還され、無安打で先制点を許しました。一方、九州打線は、二回表2死三塁の好機に得点できず、相手投手のコースを丁寧につく投球に苦しみました。

二回以降、エースが立ち直り、四回までノーヒットに抑える好投。五回裏、ミスがらみで追加点を取られましたが、後続を断ち味方の反撃を待ちました。

七回表の攻撃、2死から、三塁打でチャンス到来。しかし、次打者が内野ゴロに倒れ無得点。スタンドから大きなため息が聞えました。

結局、試合は2対0で終了。好機にタイムリーが出ず惜敗。「打たれた安打はわずか3本か」「負けた気がしないなあ・・・」。甲子園の勝利の壁の厚さを知らされながらも、手応えを十分に感じ、選手の手持ちになって「夏こそ、必ずここで勝利を」と胸に誓いました。

Can-Do Project!

『Can-Do Project!』とは、出校土曜日の1・2限目に設定される特別講座のことです。1～3学年の進学クラス・デザイン科生徒を対象とします。生徒たちは次のAまたはBを選択します。

A. Can-Do 進学・デザイン科ゼミ

グループに分かれ、週代わりで国・数・英・理・社の学習を強化します。デザイン科は実技のゼミが組まれます。

B. Can-Do ライセンス講座（資格取得講座）

校内で実施される外部講師による講座で、希望する資格の取得を目指します。講座によってはその他の土曜日（偶数土曜日）や夏期休暇中の集中講義がある講座もあります。学校行事がある場合は中止（休講）されます。

《Can-Doライセンス講座（資格取得講座）について》

今日の企業・大学・専門学校では「資格」の取得を重視しています。また、「資格」の種類もずいぶん増えてきました。汎用性の高い定番の検定はもちろん、国内以外でも通用する世界基準の検定や合格率数パーセントの難易度の高い検定など、種類もその難易度も様々です。勉強に部活動に進路活動に、忙しくも楽しい高校生時代は1000日あまりしかありません。その中で卒業後の進路、そして、自分自身のレベルアップに役立つであろう検定試験の資格取得は大切なことです。九州高校は、この検定による「経験」と「資格」のメリットを少しでも多くの生徒に知ってもらい、さらにチャレンジして欲しいと考えます。

今年度行われる《Can-Doライセンス講座（名）紹介》

- | | |
|-----------------------------|----------------------------|
| ①簿記（日商簿記） | ⑨英検（実用英語技能検定） |
| ②CompTIA IT Fundamentals 講座 | ⑩ビジネスマナー |
| ③色彩検定 | ⑪販売士 |
| ④医療事務 | ⑫P検（パソコン検定/ICTプロフィシエンシー検定） |
| ⑤公務員（2・3年生限定） | ⑬TOEIC |
| ⑥保育基礎検定 | ⑭漢字（日本漢字能力検定） |
| ⑦スポーツ | ⑮社会常識能力検定 |
| ⑧CGクリエイター検定 | |



平成26年度 学校アンケートについて

学校評価アンケートは保護者の皆様を対象に、本校の教育方針・生徒指導・進路指導等の教育活動全般の取り組みについて、保護者の皆様の評価とご意見を伺うために継続的に実施しているものです。

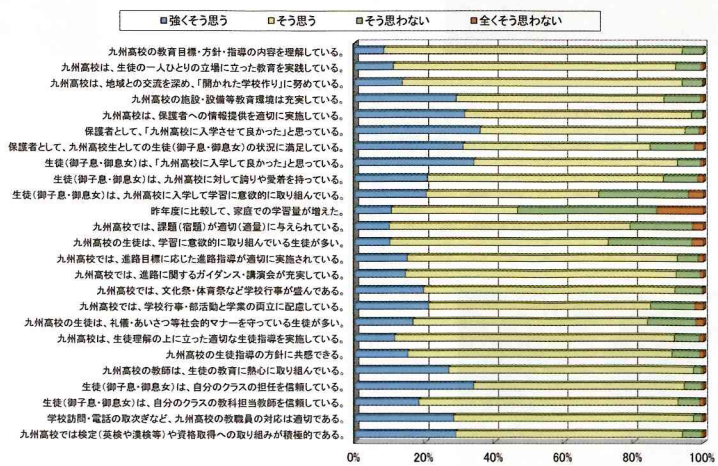
検討し、本校の教育活動に反映させてまいりたいと思います。今後も保護者の皆様の忌憚のないご意見を伺いながら、本校の教育力向上をさらに図ってまいります。本校の教育活動に対する保護者の皆様のご理解とご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

九州高校の取り組みで評価できるもの

（アンケート回収253校中の評価数及びパーセンテージを表示）

項目	評価数	%
1・2学期保護者会（3者面談）	148	58.5%
九州高校メールマガジン	144	56.9%
体育祭	82	32.4%
文化祭	74	29.2%
クラブ活動	69	27.3%
スタディーサポート	55	21.7%
修学旅行	54	21.3%
奇数土曜日出校	52	20.6%
課外授業・一般補習	51	20.2%
九州高校ホームページ	45	17.8%

学校評価アンケート結果



KYUSHU CLUB NEWS!! 2015 春

野球部

九州大会
— 準優勝

第136回九州地区高校野球大会の決勝戦は4月24日に佐賀市の県立森林公園野球場で佐賀県代表の龍谷高校と行われました。

相手に四点を先取される苦しい展開で九回に一点差まで追い上げましたが、あと一本のヒットが出ず、初優勝を逃しました。しかし、この大会であり出場していなかった選手が活躍し、選手層が厚くなってきたと感じられました。

特に準決勝、今春選抜大会に出場した糸満高校に対し、7回を自責点2で抑え、勝ち投手になった船越(2年)の台頭が大きいでしょう。チームにとっては夏につながる大収穫の大会となりました。

◇九州大会

二回戦 九州3対0 熊本国府
準々決勝 九州6対4 佐賀商業
準決勝 九州4対3 糸満
決勝 九州3対4 佐賀龍谷

第28回
NHK旗選抜大会

— 準優勝



5月9日、準々決勝の新宮高校との試合において、本校投手の岩田が高校で初めてのノーヒットノーランを達成しました。

準決勝は強打の九国大付相手に終盤逆転で勝利しました。

決勝の飯塚戦ではエースの岩田は登板せず、三人の投手で継続しましたが、力及ばず準優勝に終わりました。

◇第28回NHK旗選抜大会

準々決勝 九州3対0 新宮
準決勝 九州6対1 九国大付
決勝 九州1対6 飯塚

男子ソフトボール部

5月に行われた県大会で優勝し、創部以来24年連続全国大会出場を決めました。滋賀県守山市で開催される平成27年度全国高等学校総合体育大会「2015君が創る近畿総体」(8月)、地元福岡県で開催される「全九州高等学校校体育大会」(7月)に臨みます。

水泳部

6月13日・14日に福岡市立総合西市民プールにおいてインターハイ予選福岡県大会が開催されました。

この大会において、上位8位入賞者が7月に熊本で開催される九州大会に出場します。さらに九州大会で上位3位入賞または標準記録を突破することができれば、8月に京都で行われるインターハイに出場できます。今年も男女ともに期待できるチームになりました。一つひとつの大会を大切に泳ぎ、チーム一丸となって、来たるインターハイで結果を残したいです。

空手道部

5月30・31日、福岡県高等学校空手道選手権大会において、女子団体組手競技で優勝、また3年の仲原沙耶が個人組手競技において優勝し、インターハイ出場を決めました。今後ともご声援よろしくお願いたします。

放送部

6月14日に福岡県高校放送コンテスト県大会が行われました。アナウンス部門の2年金丸芽以と番組部門は予選敗退となりましたが、3年久保咲乃が朗読部門で6位に入り、全国大会出場を決めました。

男子サッカー部



4月9日より九州大会予選兼高校総体予選を戦っています。予選を1部リーグ2位で通過し、県大会にて、

星琳、明善、久留米を下し、現在ベスト16です。新入部員54名を迎え、100名を超える部活となりました。これからもチーム一丸となって頑張ります。

男子ハンドボール部

高校総体予選において、県大会に出場することができました。接戦を制しての県大会出場に、選手の日頃の努力を垣間見ることができました。近年、安定して県大会に駒を進めることができるようになってい



男子バレー部

平成27年4月25日から開催されたインターハイ予選中部ブロック予選会で、5位に入りました。前回の新人戦では11位だったので、悔しさをバネに大きく成長することができました。

男子バスケットボール部

平成27年5月3日から16日にかけて、福岡県高等学校総合体育大会バスケットボール選手権大会中部ブロック予選会が行われ、第6位で県大会出場を決めました。インターハイ出場を目指し、チーム一丸となり精一杯戦います。

陸上部

6月18日から21日に長崎県総合陸上競技場にて全国高等学校総合体育大会北部九州地区予選が行われました。男女2名の生徒が出場し、男子400mハードルにおいて、3年生の坂本陸久が第6位となり、全国大会への出場を決めました。

卓球部

5月2日のインターハイ中部予選で3年高階遥香が女子シングルスでベスト32に入り、県大会出場を決めました。

文化祭開催

平成27年度九州高校文化祭は、「継承～We are a new challenger～」というテーマのもと開催されました。

文化祭の準備として、3月に現2・3年生から文化祭企画委員を募集しました。その結果、希望を出してくれた総勢28名が企画委員として文化祭を最後まで引っ張ってくれました。3月から春休みを挟み4月にかけて、今年度の文化祭のテーマを決定し各セクションの担当を決めていきました。企画委員を軸に各クラスの実行委員や担当の先生方、生徒会の協力のもと、企画内容の打ち合わせ・検討・参加者の募集を行ってもらいました。あつというまに月日が過



3年
デザイン科
2組
麻生 太一

ぎ、各会場の設営および大会のリハールを行っていくと文化祭を迎えることとなりました。

半世紀という長い歴史のもとでこれまでに培われてきた良き九州高校の伝統を、これからのまだ見ぬ未来へ繋いでいくために、創立50周年の記念文化祭を新たな伝統の軸としてと考えていました。昨年度の「輝」というテーマのもとに新たなステージへと踏み出し、今年度は「継承」というテーマを掲げ、これまでの伝統と共に、先輩

方の想いを受け継ぐ新たなチャレンジャーとして文化祭を盛りあげるよう最善を尽くしました。

また、文化祭本番では、文化部を中心とした多くの生徒に加え、先生方、ご来場の皆様のおかげで無事、盛大に文化祭を終えることが出来ました。このように多くの皆様にご協力いただき本当に感謝しています。各文化部もこれまでの先輩方から継承した伝統に昨年までにはなかった新たな挑戦を加えることで素晴らしいものとなりました。これからも各部活動の活躍に目が離せません。

すでに、次の半世紀となる100周年に向けて僕達は踏み出しています。チャレンジャーであるみなさんが今後も新たなことに挑戦していく、次の世代へと継承されていくことを願っています。



文化祭結果発表

学年企画 優勝

- 1年生 合唱コンクール 1D1 “翼をください”
2年生 展示発表 2D2
3年生 チャリティーバザー収益金寄付先プレゼンテーション
3D1 リーダー 長田 后代
工藤 愛美・平嶋 楓

各イベント優勝者

ペーパーファッションショー

- チーム「Nakameria」
リーダー(3-3)大賀 愛子
(3D1)小野寺由惟
(3D2)石崎 舞
モデル(3D1)春田芽以未

パフォーマンス大会

- チーム「菜夏美ちゃん和茉莉奈ちゃん」
(2-3)隈本茉莉奈・(2-10)金浜菜夏美

ゲーム大会

- (2D1)森 太一

アームレスリング大会

- 男子の部 右腕 (2-4)奥田 逸暉
左腕 (2-12)阿部隆之助
女子の部 (3-7)福田ほのか



6月5日(金)から6日(土)、27年度文化祭が開催されました。文化祭1日目は雨天にも負けない力強い吹奏楽と、1年生のさわやかな歌声が響く中でスタート。展示やバザー、パフォーマンスなど2日間多くの企画がありましたが、とりわけ「甲子園のヒーローインタビュー」では、選手の素顔を知ることが出来たり、ペーパーファッションショーはどれも力作だったのを見ごたえがありました。3年生のバザーでは、早く完売したクラスが隣のお店を手伝っている様子が見え、日常とは違う場面でも学年で助け合い、一体となった活動できる素晴らしいことを知りました。全校で集めた58万312円は、支援物資をネパールの被災地へ送る活動に役立てられます。生徒たちが頑張った2日間、新たにこれからの九州高校へ継承していくものが出来たのではないのでしょうか。

今後の予定

- 7/13(月) 7/16(木)
保護者会
7/17(金) 終業式
7/21(火) 8/1(土)
夏期課外・希望者補習(全学年)
7/28(火) 7/31(金)
中学生美術交流会
8/3(月) 出校日
8/3(月) 8/8(土)
夏期課外・希望者補習
(1年S特、1・2年特進、
3年受講生全員)
8/17(月) 8/21(金)
夏期課外・希望者補習(全学年)
8/25(火) 始業式
9/5(土) 体育祭
9/12(土) 第1回オープンスクール
10/6(火) 10/8(木)
中間考査
10/10(土) 第2回オープンスクール
10/27(火) 生徒会選挙

